

ふう けい き こう
風景紀行
 が お さん
継鹿尾山
 53
 愛知森林管理事務所
 (各署の景勝地等を紹介)

継鹿尾山 (犬山国有林)

「愛知所」愛知県の最北部、全県地図を見ると、少し出っ張りのある部分。木曾川を隔て尾張國と美濃國の境に位置する継鹿尾山。山頂を含め一帯は、犬山国有林で飛騨木曾川国定公園に指定されている景勝地です。

標高二七三メートルの継鹿尾山は、東海の百山に選ばれ低山ながらも様々な山々からなり、その登山道は東海自然歩道として整備され、休日ともなれば多くのハイカーが訪れます。また、西側の麓には約千三百五十年前に建てられた「八葉連台寺 寂光院」が建っています。この寂光院は別名「もみじ寺」として親しまれ、紅葉の時期にはたくさんのお客で賑わいます。

継鹿尾山へは、登山口からおよそ三分で登ることができ、山登りというには物足りないものの、山頂展望台から見下ろす眺めは絶景で、景境を悠々と流れる



国宝「犬山城」

大河（木曾川）は、風景がヨーロッパ中部を流れるライン川に似ていることから「日本ライン」と命名されています。

また、織田信長の叔父である信康が築いた国宝「犬山城」をはじめ、世界にも数少ないサル専門の動物園と遊園地が一体となった「日本モンキーパーク」などの観光施設とともに犬山市街や各務原市街、遠くに岐阜の街や名古屋駅、ビル群、霞が無ければ養老や鈴鹿山脈まで見ることがができます。

犬山国有林では、このような場の特性を活かすため、地球温暖化防止対策にかかる森林整備の取組として、眺望伐開を考慮した施業方法を行っており、訪れる人々をはじめ地域住民からも高い評価を得ています。



継鹿尾山山頂からの眺望
 中央を流れる日本ラインから右が岐阜県、左が愛知県

「ライン下り」や「犬山鶴飼」などの観光の折に一足のばしてみたいか、ぜひ訪れようか。

〈所在地〉
 愛知県犬山市継鹿尾山（犬山国有林）

- ◆アクセス（寂光院の登山口まで）
- 車でお越しの場合
- ・東名・名神・中央道経由で
- 小牧東ICから尾張パークウェイ犬山IC出口右へ
- ・国道四一号线経由で
- 五郎丸から県道二七号線を犬山方面へ。犬山遊園西にて右折
- 公共交通機関をご利用の場合
- ・名鉄犬山線犬山遊園駅からタクシー五分又は徒歩三〇分。



寂光院周辺の紅葉 1



寂光院周辺の紅葉 2